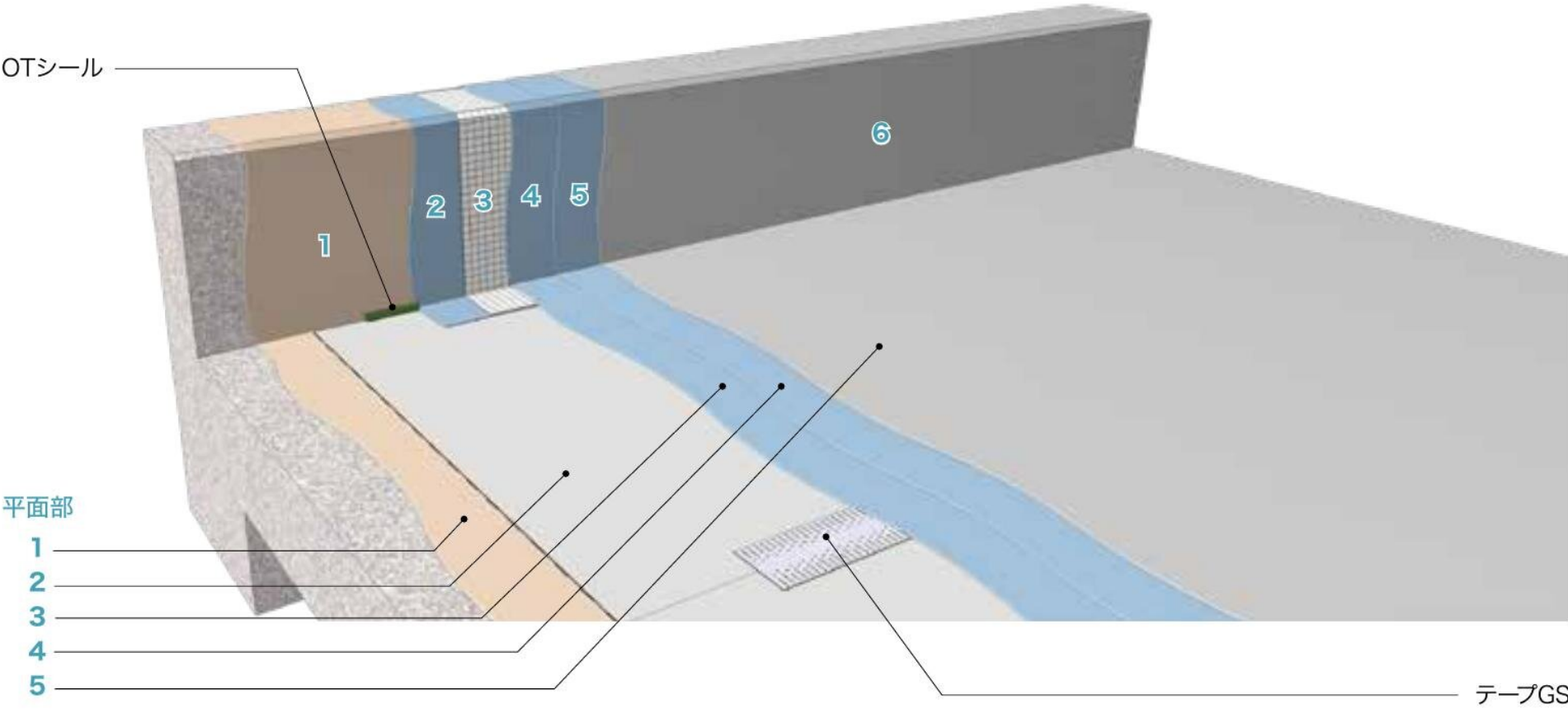


通気緩衝複合工法・接着固定

専用シートにより、下地からの湿気を通気、拡散する工法

OATW-3A



OATW-3A



	平面部		立上り部	(単位:/m ²)
1	OTプライマーA	0.2kg	OTプライマーA	0.2kg
2	オルタックシートGS	—	立上り用オルタックエース	0.3kg
3	オルタックエース※1	2.0kg	メッシュUB※2	—
4	オルタックエース※1	1.5kg	立上り用オルタックエース	1.7kg
5	OTコートA	0.2kg	立上り用オルタックエース	1.0kg
6	—	—	OTコートA	0.2kg

※1 オルタックエースに代えて、オルタックエースUCも用いることができます。
※2 メッシュUBに代えて、メッシュUBソフトも用いることができます。

注意事項

- ・気象条件や下地によって1工程目に使用するOTプライマーAを変更する場合があります。詳しくは、35ページをご覧ください。
- ・保護塗料はOTコートAのほか、各種保護塗料が選択できます。他の保護塗料を選択する場合は仕様番号、設計価格が変わります。仕様番号については9ページを、設計価格については別紙設計価格表をご覧ください。
- ・気象条件によりウレタン防水材を減粘させる場合は、必ず専用減粘材の「アジャストE」をご使用ください。(5%以下) 一般の溶剤(トルエン・キシレン)は使用しないでください。
- ・防水層を長持ちさせるために保護塗料を7年程度で再塗布することをおすすめします。(OTコートシリコン、速硬化OTコートシリコン、OTコートシリコンクール、OTコートフッ素、OTコートフッ素クールは10年間塗り替え不要)
- ・防滑性能を求める場合には、UチップまたはMチップを保護塗料に添加(1セットに対して1箱)してください。防滑処理後でも、降雨後などで水が防水層表面にある場合には、滑ることがありますのでご注意ください。